2013
No.12

WAKATSUBAKI MATSUYAMA 2013

わかつばき

その未来は今
～信頼する仲間と 共に前へ進もう～

社団法人 松山青年会議所 第２回定時総会・11月例会
「松山大会成功に向けて」〈報告〉

公益社団法人 日本青年会議所
四国地区協議会「２０１３年度・２０１４年度本次年度地区協議会」
四国地区愛媛ブロック協議会「２０１３年度新旧合同全体会議・功労賞授与式・卒業式」
〈報告〉

http://www.matsuyama-jc.or.jp 松山 JC 検索

JCI Junior Chamber International Matsuyama
社団法人 松山青年会議所

理事長便り Vol.11

第六十一代理事長　増田　大典

全国大会に向け、多くの方々と強い絆を

十二月となり、皆様におかれましては忙しい年末をお過ごしのことと存じます。

さて、本号が二〇一三年度の『わかつばき』最終号となります。一年間、私の乱筆乱文にお付き合いいただき、ありがとうございました。早速ですが、近況をご報告いたします。

十一月二十三日（土）、愛媛ブロック協議会の本次年度全体会議が松山で開催されました。本年度、松山ＪＣは一九九九年度の井上幸一先輩以来、十四年振りにブロック会長として帽子大輔君を輩出いたしました。松山ＪＣ二〇一二年度の理事長職に引き続き、大きな役職をしっかりと務め上げ、愛媛のリーダーとして手腕を発揮した帽子君、大変お疲れ様でした。また、大役を引き受けた帽子君を支えるべく、スタッフとして出向した多くのメンバーにも感謝を申し上げます。

翌二十四日（日）には、徳島・吉野川で四国地区協議会の本次年度全体会議が行われました。会議中、全国大会松山大会の副主管締結式が行われ、副主管会議所として四国地区内の全ての青年会議所様から、全国大会の成功に向けた積極的なご支援、ご協力をいただくことが正式に調印されました。今年一年、様々な場面で肩を並べて語り合った、四国内の本年度・次年度の理事長の皆様、そして多くのメンバーの前で副主管締結式を執り行っていただいた四国地区協議会役員の皆様に感謝すると同時に、四国が本当に一致団結する千載一遇のチャンスである全国大会への決意を新たにしました。

両日の会議では、それぞれ次年度の事業や運動の方向性についての紹介、説明がありましたが、四国地区、愛媛ブロック協議会共に、全国大会へのご支援をいただく事業計画が立案されています。全国大会の成功、ひいては四国の輝く未来に向け、我々と共に歩んでいく同志として、来年の全国大会のみならず、それ以降も四国内の多くのメンバーと強い絆を創っていただきたいと切に願います。

そして何より、連日の会議にも関わらず、大変多くのメンバーが参加してくれたことに感謝を申し上げます。特に本年は、皆様に非常に多くの機会への参加をお願いし、それに応えていただきました。私としましても、皆様と多くの時間を共有することが非常に心強く、そして誇りに感じました。困難な場面から逃げ出したくなったときに私を支えたのは、どんなときにも共にいた信頼する仲間である皆様一人ひとりに他なりません。

結びになりますが、大変多くの皆様からのご支援、ご協力のおかげで、二〇一三年度の松山青年会議所の活動を完遂することができそうです。お支えくださった皆様に向けて私がお伝えできることは、ただ「感謝」の一言しかございません。また、私が理事長という役職をお預かりしたこの一年の中で、大変貴重な数多くの経験を得ることができました。私にとってその経験の一つひとつが、成長の機会でありました。本年で現役メンバーとしては、松山青年会議所を卒業する身ではありますが、この恩を返すべく、我々の愛する郷土、松山のために尽力していく所存であります。

一年間、ありがとうございました。

社団法人 松山青年会議所 第二回定時総会 報告

すべての議案を承認、年度末褒章を授与

十一月十九日（火）、松山市青少年センターで、第二回定時総会が開催されました。

冒頭、増田大典理事長が「この総会で二〇一四年度の組織・方向性が示されるので、しっかりとした審議を」と呼び掛け、以後粛々と会が進行、すべての議案が承認されました。そして二〇一四年度西村直樹理事長予定者が、スムーズな進行と審議可決へのお礼とともに、「第六十三回全国大会松山大会成功に向け、メンバーと共に一つひとつしっかりと歩みを続け、次の年へバトンとして渡せる大会にしたい」と、来年への決意・抱負を述べました。

続いての年度末褒章では、一〇〇%例会出席者を代表して十四年連続一〇〇%例会出席の天野眞作室長、出向者褒章として七年間出向し活躍した三浦秀之筆頭監事、二〇一四年度法人格移行で多大なる貢献をした野口和範君がそれぞれ代表で登壇し、受章の喜びと二〇一四年度に向けての決意を表明。今年度準会員優秀賞には尾崎耕生君が選ばれ、「優秀な同期仲間が多い中で受賞したことを喜び、今後もしっかり頑張っていく」と力強く語りました。

委員会活動優秀委員会は、横山伸也委員長率いる広報委員会「二〇一三年参議院選挙公開討論会」。出席優秀委員会は、地域コミュニティ委員会（中村貴光委員長）が一位、拡大向上委員会（岡田亮良委員長）が二位に選ばれました。受賞されたメンバーの皆様、本当におめでとうございます。

広報委員会幹事　新田展史

11月例会事業報告

例会行事「松山大会成功に向けて」

■とき/11月19日（火）　■ところ/松山市青少年センター

全国大会への熱い想いを再確認

松山大会の開催まで一年を切りました。大会の成功に向けてメンバー一丸となり、信頼する仲間と共に前に進まなければなりません。そこで、私たち一人ひとりが主管LOMとしての自覚をしっかりと持ち、メンバー間の信頼関係を構築すると共に、全国大会への意識昂揚・知識共有につなげるべく、十一月例会「松山大会成功に向けて」を全国大会準備会議の担当で開催しました。

第一部では、奈良大会への参加が叶わなかったメンバーに対し、奈良大会の映像を上映して大会概要を知ってもらいました。また、全国大会運営会議に出向したメンバーにより、奈良大会での経験や学びについての発表が行われました。

第二部では、私たちがこの地の魅力を発信するために知っておかなければならない松山の知識を再確認しました。

最後に第三部として、松山大会の概要を説明した後、全国大会実行委員会の各委員長より大会の成功に向けての想いを発表しました。緊張感あふれる中、各委員長の大会にかける思いが発表され、気概と覚悟がメンバー全員に伝わりました。

大会開催までの残り限られた時間、何ができるのか―。皆様とともに「全国大会松山大会」を創り上げていきましょう！

全国大会準備会議
副議長　西野完

社団法人　松山青年会議所

2013年度　委員長報告

激動と試練の一年を振り返って

財政局 財政審査会議

財政局長
久保　賢太郎

まずは一年お疲れ様でした。

増田理事長をはじめとする役員の皆様、各委員長をはじめとするメンバーの皆様のおかげで何とか一年を乗り切ることができました。ありがとうございました。

特に財政局次長、副委員長の皆様には頼りない局長でしたが、皆様のたゆまぬ努力で事業報告を迎えられそうです。

本当にありがとうございました。

総務渉外室 総務渉外委員会

委員長
吉田　篤志

手帳・名刺・台紙作成をはじめ総会や運輸宿泊手配など主にＬＯＭ内における業務の統括を行うと共に今年は第二エリア公式訪問例会や全国大会松山大会現地調査・対話集会など大きな事業を担当させて頂きました。多くの業務の担いを通じたくさんの人との出会いと青年会議所でしか味わう事の出来ない経験をさせて頂きました。

そして何よりも一年間支えてくれた委員会メンバーは僕の宝物です。一年間どうもありがとうございました。

地域コミュニティ室 地域コミュニティ委員会

委員長
中村　貴光

「ことばのちからプロジェクト」「わんぱく相撲」「まつやまキズナプロジェクト」を実施致しました。全てにおいて一般市民の方を巻き込んだ内容でしたが、皆様の協力を頂きどれにおいても満足の行く事業となりました。メンバーは各事業の中で人と人のコミュニケーションの重要性を身を持って再認識でき、ＪＣ以外においてもこの経験が我々の糧になります。

最後になりますが森副理事長、神野室長、委員会メンバー支えてくれてありがとうございます。

広報室 広報委員会

委員長
横山　伸也

二〇一三年度の広報委員会はホームページ「ＭＪＣ」や広報誌「わかつばき」といった松山ＪＣの通年の運動発信とは別に、事業系委員会としても大きな担いがありました。六月二十六日に開催された参議院選挙公開討論会（六月例会）では、愛媛ブロック協議会との共催によりメンバーを含む約七〇〇名の参加者で、ひめぎんホール一階席を埋め尽くすことが出来ました。その裏では豊島委員長をはじめとする今治ＪＣの皆さんや本当に多くの支えがあり、同時に大きな友情が育まれました。何より一年間、最高の広報委員会の皆さんと共に活動できたことに感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

ひとづくり室 拡大向上委員会

委員長
岡田　亮良

二〇一三年度、松山青年会議所は二十九名の新しい仲間を迎え入れました。年々会員数が減少している中、本年度はなんとか会員数を純増する事ができました。皆さまのご協力に心より御礼申し上げます。JCの基本運動である会員拡大に奔走した一年間でしたが、本年度入会された新入会員の能動的に活動する志の高い姿を見ていますと「拡大をやって良かった」と心から思います。

二〇一四年度も歩みを止めることなく、更なる高みを目指して全国大会松山大会を成功に導くべく、新しい仲間と共に頑張ります。

地域歴史文化室 地域振興委員会

委員長
宮脇　清彦

賀詞交歓会、愛媛マラソン支援、五月例会、第三十回まつやま市民シンポジウムと長い長い一年が終わろうとしています。何事にも積極果敢に挑戦する気概を持って、全力で行動したことにより、地域振興に寄与する事業を構築できたのではと考えています。

爆走中は気づかない事もありましたが、本当に多くの皆さんに支えられ、助けられ委員会や委員会で行う事業が構築されてきたことを実感致しました。心から感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

地域歴史文化室 歴史文化委員会

委員長
伊藤　義宏

当委員会は、本年度三つの事業を行いました。

松山春まつり（お城まつり）、第二回道後温泉一番走りを開催致し、地域活性化の一助となる事業を展開することが出来ました。担当例会では「松山の誇るべきたからについて考える」をテーマとして開催し、メンバーに松山の誇るべきたからを再認識していただきました。

三つの事業にあたり、委員会メンバーをはじめ、全メンバーの多大なるご協力のもと事業が成功したことに大変感謝しております。一年間ありがとうございました。

全国大会準備室 全国大会準備会議

議長
今城　靖浩

当会議体は第六十三回全国大会松山大会に向けて、会場や宿泊施設の押さえや全国大会運営会議への出向など一年間掛けて行ってきました。四月・十一月には例会を担当させていただき、事業を構築する難しさも学ぶことができました。JC歴の浅いメンバーで構成された会議体ではありましたが、一人ひとりが当事者意識を持ち来年の全国大会に向けてより高い場所へ羽ばたいていく事を本当に嬉しく思います。メンバーの皆様方のお支えがあり一年間議長として全うすることができました。本当に有難う御座いました。

一年間、ありがとうございました。

社団法人　松山青年会議所

2013年度　卒業生紹介

我がJC人生に悔いは無し！

JCでは満40歳になる年の年度末（12月31日）に満期扱いとなり卒業するという決まりがあります。そして2013年度には松山JC活動に貢献され続けた16名の卒業生を送ることとなりました。人の数だけ人生があり16名それぞれのJCライフがありました。JCへの思いも様々です。子供にいかないでと通せんぼされながらも振り払って出かける姿。自分や自分の子供のためだけでなく全ての子供のために、そしてこの松山、愛媛、四国、日本のためを思って利他の精神で活動を続けていただきました。

原稿の中には卒業生の皆さんから後輩へ残していただける重要なメッセージも多く含まれています。現役メンバーの皆様には、ぜひ今後のJCライフの参考にしていただければ幸いです。

卒業生の皆様、本当にお疲れ様でした。おめでとうございます。そしてありがとうございました。

井上　保則　君（地域コミュニティ委員会副委員長）

松山青年会議所に入会して七年いろいろな経験をさせて頂きました。春祭り、俳句甲子園、まつやま市民シンポジウム、わんぱく相撲各担当の委員会所属で関わらせて頂きました。新規事業にも参加させて頂きました。大変な事も有りましたがいい経験でした。最初の面接で当時の理事長に委員会例会は必ず出席と言われビビりましたが、終始できました。現役の皆さんも先ずは出席して下さい。何かが解ると思います。皆さん有難う御座いました。

2007年7月入会
S48.8.13生
㈲サンアルテ

梶木　龍臣　君（地域歴史文化室室長）

多くのメンバーに支えていただき、委員長・室長と経験することができました。LOM外でも、愛媛ブロックへの出向や硫黄島訪島事業への参加など、とても有意義な体験ができました。JC活動には時間もお金もかかりましたが、学んだこと・得たものが多すぎて、JCに入会しなかった自分を想像することができません。皆さんからいただいた恩は、人生の残り時間で社会にお返ししていきます。短い時間でしたが、本当にありがとうございました。

2009年6月入会
S48.8.19生
伊予テックサービス㈱

橘川　直人　君（総務渉外室室長）

親友を増やしたい想いでJCに入会しました。知り合いがゼロに近い状態で入会しましたが、早々に良き仲間と出会えた一年目。幹事職で怒られながらも楽しかった二年目。委員長として多くの方々に支えられながら活動した三年目。伝える立場になったにもかかわらず、多くのメンバーに支えられた四年目。入会動機の通りのJC活動をすることができました。皆さんも多くの仲間と苦楽を共に頑張ってください。ありがとうございました。

2010年7月入会
S48.11.25生
アイワインターナショナル㈱

澤田　大介　君（総務渉外委員会）

十五年間、お世話になりました。

1999年1月入会
S48.10.16生
㈱エスケイハウス

柴田　督弘　君（拡大向上委員会）

皆様、誠にありがとうございました。入会して僅かの間ではありましたが、おかげでＪＣに入らなければ、会うこともなかったであろう多くの友人と出会うことができました。

あまり多くの活動に参加することはできずフォローされっぱなしでしたが、自分にとっては一つ一つがとても貴重な思い出となっています。今後、皆様の更なる飛躍とご活躍を祈っています。

ありがとうございました。

2010年7月入会
S48.11.2生
しばた歯科

田室　和紀　君（歴史文化委員会）

七年半のＪＣ活動を無事に卒業できるのも全てメンバーの皆様のお蔭だと本当に感謝しています。

私自身は最低限の活動しかお手伝いできませんでしたが、現役メンバーの皆さんには「卒業までの限られた期間」の中で、精一杯の活動を行っていただけることを期待しております。

本当に有難うございました。

2006年2月入会
S48.5.29生
愛媛県民球団㈱

野中　信辰　君（広報委員会）

平成十三年二月に入会以来、十二年間委員長もせずフォローアーメンバーの席を暖めてきました。

ＪＣを辞めようと悩んでいた時、先輩がかけてくれた「ＪＣを辞めるのは簡単」という言葉の重さに考えさせられました。

結果、かけがえのない先輩や、多くの仲間に知り合えた事に本当に感謝しております。

今思えば、委員長をしたかった！

2001年2月入会
S48.10.17生
㈲野中石材工業

東山　哲也　君（広報委員会）

入会してわずか二年半ではありましたが、様々な経験をさせて頂き、貴重な時間を過ごさせて頂きました事に心より感謝申し上げます。

「修練」「奉仕」「友情」の精神のもと、成長していく仲間を見て自分自身もわずかながら無理をする、この繰り返しが成長につながるのではないかと感じました。

ＪＣでの学び、仲間、そして暖かく送り出してくれた家族を今後も大切にしていくことをお約束し、現役の皆様が来年の全国大会で大活躍することをご祈念申し上げます。

2011年5月入会
S48.3.20生
東山歯科クリニック

平田　裕一　君（広報委員会）

一番の想い出はＪＣが縁で愛媛県内各地から集まった同志と共に東日本大震災復興支援のため東北へ炊き出しに行ったことです。現地での絶望的な状況の中で復興のリーダーシップを発揮していたのはＪＣの先輩方でした。

それを見て、私の意識は変革し昨年は長年在籍した広報委員会の委員長や日本ＪＣ出向も経験させていただき、同年、担当例会で二〇〇八年度東北地区担当常任理事の矢部亨先輩を松山にお招きし全国大会・震災・ＪＣの絆についてご講演いただき、創立六十周年記念誌も無事に発刊でき、優秀な後輩にバトンを渡し、悔いなく私の十五年のＪＣライフをゴールインできます。

お世話になった全ての皆様、本当にありがとうございました。

1999年1月入会
S48.1.8生
愛麺㈱

福田　康　君（地域コミュニティ委員会）

ＪＣに入って暫くは、多少の戸惑いがありました。自分の役割が良く解からないし、時間的余裕も減るからです。しかし、例会・委員会・各事業に参加していくにつれて意識が変わり、もう少し早くＪＣに入っていればと思うようになりました。何かの役に立つ喜びや、仲間と共に何かを成し遂げる達成感、そして仲間との繋がりを強く感じるようになったからです。

ＪＣは体重も増えますが、参加するだけ得る物が多いので頑張って下さい。

2010年7月入会
S48.4.3生
㈱有光組

藤原　聖　君（拡大向上委員会）

ＪＣで特に印象に残ったフレーズが二個あります。返事は「イエス」か「ハイ」か「ハイ喜んで」と、「考える、気づく、行動する」です。必ず得るものがあるので、新入会員のメンバーは気持ちよくイエスといって事業に参加してください。

そして可能な限り事業に参加し、自分の肌で感じて下さい。その上で自分で考え、本質に気づき、良いことは学び、悪いことは正し、行動することで自分のものにして下さい。

2007年7月入会
S48.9.1生
平誠電機㈱

二神　雄大　君（総務渉外委員会）

十四年間本当にお世話になりました。十四年間本当に楽しく過ごせました。現役の皆様へ、

「昨日」と「今日」と「明日」を比べてみても、

そんなに変わっていなくって、毎日がいつのまにか過ぎているみたいな気がするけれど、

「昨日」と違う自分が今ここにいることをしっかりと噛み締めながら、充実したＪＣ生活を送ってください。

ありがとう。

2000年1月入会
S48.4.13生
㈲二神タクシー

増田　大典　君（2013年度理事長）

二〇〇五年の入会から、約九年間青年会議所に在籍させていただきました。ＪＣ活動の中で貴重な経験をさせていただいたことに大変感謝しております。この大きな学びをこれからの人生の糧にしていきたいと思います。現役メンバーの皆さまにおかれましては、健康等には十分留意し、自分の人生を豊かにする一つの機会としてＪＣ活動に取り組んでいただきたいと思います。ありがとうございました！

2005年5月入会
S48.11.6生
愛媛自動車学校

三浦　秀之　君（監事）

二〇〇五年に右も左もわからず入会し、多くの仲間と先輩に支えられてこのように無事卒業を迎えることができました。振り返ってみると私はＬＯＭだけでなく愛媛ブロックや四国地区、日本ＪＣにも出向する機会を頂きました。日本各地で勉強し、多くの仲間と語らい、ＪＣＩではベルギーやフィリピン、香港など様々な所にも行くことが出来ました。全国にも多くの仲間が出来、数々の経験をさせて頂きましたこのＪＣに本当に感謝しています。九年間お世話になりました。

2005年2月入会
S48.3.16生
MGMストーン㈱

三宅　孝房　君（地域振興委員会）

短い間でしたがお世話になりました。私は大親友の近藤先輩の勧めでＪＣに入ったのですが、小泉先輩にもよく言われましたがともかくやる気がないといわれたＪＣ生活でした。とくに所属委員会の委員長には大変ご迷惑をおかけしたと思います。誠に申し訳ありませんでした。ただ、そんな自分でも仲良くしてくれた皆様には大変感謝しており、ありがたく思っております。

皆さん本当にごめんなさい。反省してまぁ～す。

2008年2月入会
S48.3.24生
㈲セイフティーテクノス

渡部　寛　君（歴史文化委員会）

私は、平成十九年四月に松山青年会議所入会いたしました。この七年間では、俳句甲子園の担当委員会や春まつり担当委員会と、事業系の委員会に携わってきました。そこで感じたのは、ＬＯＭメンバーが、一致団結し協力しなければ、事業は成功しないと思います。

来年は、松山で全国大会が開催ですが一致団結し大会が成功することを心よりお祈りいたします。

七年間お世話になり大変ありがとうございました。

2007年4月入会
S48.1.11生
㈱片建

公益社団法人 日本青年会議所 四国地区 愛媛ブロック協議会 参加報告

2013年度新旧合同全体会議・功労賞授与式・卒業式

支え合える仲間と共に、全国大会を!

１１月２３日（土）、松山市のホテル奥道後で、「公益社団法人日本青年会議所四国地区愛媛ブロック協議会２０１３年度新旧合同全体会議・功労賞授与式・卒業式」が開催されました。

全体会議では、帽子大輔愛媛ブロック協議会会長が「人は支えていただいていることを忘れがちになるが、皆さんは時に支え、支えられる仲間になってほしい」と、一年間の事業への協力と参加への感謝を交え挨拶。増田大典理事長が、開催地ＬＯＭを代表して「来年の全国大会は皆さんの協力をいただき、共につくりあげていきたい」と決意を述べました。

各委員会・会議からの今年度の活動報告に続き、日本ＪＣ渉外委員会へ出向した横山伸也君が、ブロック推薦出向への感謝と全国大会奈良大会での経験を報告。次年度へのブロック旗伝達も行われ、愛媛ブロック２０１４年度会長の石川誠二君が「全国大会松山大会はメンバー一人ひとりが主体性を持ち行動しよう」と呼びかけた後、来年度の役員・スタッフ紹介がありました。

その後、梶木龍臣君や三浦秀之君をはじめ各メンバーへの功労賞授与が行われ、卒業式では、帽子会長からお祝いの言葉がかけられました。帽子ブロック会長、１年間本当にお疲れ様でした。そして卒業生の皆さんおめでとうございます。

広報委員会　伊藤賢司

公益社団法人 日本青年会議所 四国地区協議会 参加報告

2013年度・2014年度本次年度地区協議会

全国大会に向け、四国内全LOMがひとつに

１１月２４日（日）、徳島県吉野川市のセントラルホテル鴨島で、「公益社団法人日本青年会議所四国地区協議会２０１３年度・２０１４年度本次年度地区協議会」が行われました。

全体会の中で、２０１３年度四国地区協議会柳生敏宏会長は、今年度の運動に対する感謝とともに「全国大会松山大会は皆さんの繋がりがあれば構築できるし、自分たちの大会にできる」と挨拶。続いて今年度の各委員会事業報告などがありました。次年度の役員紹介や事業計画報告もあり、２０１４年度原井敬会長からは「四国の発展・活性化に尽力し、４県のスケールメリットを活かした運動を展開しよう。全国大会に向けひとつになろう」との呼びかけがありました。

その後、全国大会松山大会主管・副主管締結式が行われ、四国内全ＬＯＭの理事長が署名・捺印。四国がひとつになった大会構築に向けての、記念すべきスタートの日となりました。また、ＪＣ災害ネットワーク調印式もあり、南海大地震に備えた支援体制の整備が図られました。（伊藤賢司）

松山青年3団体（松山YEG × 松山法人会青年部 × 松山JC）スポーツ交流事業

■日時：12月４日（水）　■会場：松山市青少年センター　**参加報告**

西村副理事長チームが堂々（？）の第三位！

十二月四日（水）、松山市青少年センターで松山商工会議所青年部（ＹＥＧ）、松山法人会青年部、松山青年会議所による「松山青年三団体スポーツ交流事業」が開催され、松山ＪＣからは約三十名が参加しました。

この事業は、昨年、各団体が全国組織の長（日本商工会議所青年部・兵頭弘章会長、全国法人会総連合青年部会連絡協議会・武村秀行会長、日本青年会議所・井川直樹会頭）を輩出し、一～三月には三人の任期が重なったのを契機に、互いの連携を強めるため松山青年三団体実行委員会を組織してスタートしました。

三回目となる今回の種目は、綱引き。増田大典理事長率いる紫チーム、帽子大輔直前理事長率いる桃チーム、西村直樹副理事長率いる黄色チームのＪＣ三チームを含む、計九チームによる対抗戦が行われました。一試合につき一分間の試合時間が三十秒となるルール変更もありながら、結果は「増田理事長のシューズソールがツルツルだったせいで転倒を繰り返した」紫チームが七位、「門屋副理事長が他チームを応援しすぎて力が残っていなかった」桃チームが五位、「西村副理事長から綱引きの極意を伝授された」黄色チームが三位となり、優勝は松山ＹＥＧオレンジチームでした。

その後、場所を変えて行われた懇親会では多くのメンバーが名刺交換、談笑し、交流を深めることができました。

広報委員会　伊藤賢司

●じゃがいもクラブ　会長　小池　正照

●11月例会（道後ゴルフ倶楽部）

優　勝
高須賀 幹由 先輩

早めの寒波がやってきて肌寒い日でしたが、多くの権利プレイヤーにご参加いただき、誠に有難う御座いました。

松山ＪＣじゃがいもクラブ最終戦でもある「取切戦」は、１年の集大成でもあり年間を通して出席いただいたメンバー、そして今年の歴代優勝者が集い、今年最後の勝負として２７ホールをプレーしました。その結果、高須賀幹由先輩が安定したプレーでの優勝です。おめでとうございます。当日夜には総会が執り行われ、今年度の活動報告及び決算審議など２０１３年の最終報告を行い、旨い肴と酒を酌み交わしながら、今年の活動を振り返りました。皆様、一年間お疲れ様でした。

また、今年は日本ＪＣじゃがいもクラブ西日本大会を主管するにあたり、松山ＪＣ現役メンバーと協力し素晴らしい大会を開催することができました。このことは愛媛・松山をＰＲする大変良い機会になったのではないかと思います。２０１４年もしっかりと活動していきたいと思いますので今年以上のご支援、ご参加をお願い申し上げます。

最後に、長年じゃがいもクラブ活動にご参加いただき、近年は相談役として私達をご指導いただいておりました中村憲一先輩がご逝去されました。当クラブメンバー同、心から哀悼の意を表します。

（菅野　崇）

JCI Junior Chamber International Matsuyama

社団法人松山青年会議所の発展を私たちも応援します。

これからは「かしこく」つなげる

MOBILE COM.
smart network service & support

NTTドコモ一次代理店・NTT西日本販売代理店

www.mobilecom.co.jp

日本料理 すし丸
私たちが誇る故郷の味、伊予松山の食文化ー
創業六十年を越えて、未来に伝えたい…

株式会社 三好食産 http://www.sushimaru.co.jp
■本 店 松山市二番町2丁目3番地2
TEL 089-941-0447 FAX 089-945-1688
■道後店 松山市道後湯之町20-12 ホテルパティオドウゴ1F
TEL・FAX 089-932-6157
■仕出しセンター 松山市越智3丁目15番4号
TEL 089-958-0033 FAX 089-958-0034

宿泊・ウェディング・総会・昼食・宴会
日本の宿 風姿花伝
大和屋本店
四国・松山・道後温泉
愛媛県松山市道後湯之町20-8 〒790-0842
TEL.089-935-8880
FAX089-935-8881 大和屋本店 検索

マルマストリング

リフォーム&太陽光発電 クネット(手すり)
松山本社 松山市問屋町3番6号
TEL 089-922-2121(代表)
今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津／営業所
http://www.marumasstrig.co.jp/

―石に託す家族の絆―
営業品目：墓地・墓石・石材一般
有限会社 野中石材工業
松山市平井町甲2549番地2
TEL(089)975-3075 FAX(089)975-8392
http://www.ishigoro.co.jp

リフォームならお任せ！！
株式会社 ビケン
0120ー06ー3138
〒790-0041
愛媛県松山市保免上1丁目17-2
TEL:089-947-3138
FAX:089-947-5098
URL:http://biken-ehime.co.jp

人にやさしく、環境にやさしく
廃棄物の総合処理
松山容器株式会社
〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2145番地1
TEL 089-971-5403 FAX 089-973-1517
http://www.matsuyama-youki.jp/

KOUEKI
清掃・一般廃棄物・産業廃棄物処理業
より良い自然環境を目指して・・・
松前公益商会有限会社
■本 社 〒791-3102
伊予郡松前町北黒田５８６ー１
TEL (089) 984-9845
■松山支店 〒790-0943
松山市古川南１丁目１７ー１１
TEL (089) 905-2482

おかげさまで百周年、支えられて一世紀。
総合建設業 明治43年創業
株式会社 門屋組
代表取締役社長 門屋 光彦

KENSO
想いをカタチに…
株式会社 松山建装社
☎(089)941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7
URL http://www.kensosya.co.jp E-mail info@kensosya.co.jp

Safe Driving Yamariku Express
車両輸送のプロフェッショナル私たち山内陸送が「運ぶ」
プロとして、出来ませんとは言いたくない！
「信頼」「安全」「確実」「丁寧」
相談窓口 車のことで悩んだら、まずご相談ください！
(089)933-1010 (月～日 9:00am～6:00pm)
車のことで悩んだら、まずはご連絡ください。
有限会社 山内陸送
TEL (089) 933-1010
FAX (089) 933-3548
E-mail : info@yamariku.jp

まちをきれいに。
ビルをきれいに。
人をきれいに。
あ、きれい。 NISIMURA
総合ビル管理・廃棄物処理
株式会社 西村商事
〒790-0003 愛媛県松山市三番町1丁目11番地3
TEL (089) 946-4222 FAX (089) 946-4233
URL: http://www.nisimura-syoji.co.jp

真心の運転
株式会社 ハート交通
貸し切りバスのご用命は…
☎(089) 911-8810
〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1
旅行部 ジョイステージトラベル
全国どこへでも、プランに合わせてご相談承ります。
お一人様から団体様まで、各種ご旅行にご満足いただけるよう、ご提案いたします。

～地域の文化を大切にする～
清酒 桜うづまき
桜うづまき酒造株式会社
松山市八反地甲71 ☎089-992-1011

出張買取いたします!! 良質車・希少車求む
SCHATZ JAPAN Co.,Ltd.
TOTAL CAR BOUTIQUE
株式会社シャッツジャパン
本社・ショールーム ▸松山市北吉田町246-1 TEL 089-989-0050
買取ステーション ▸松山市北斎院町481-3 TEL 089-989-0052
営業時間 9:00～21:00 定休日 火曜日 HP http://www.schatz-j.com/
■car sales 国産車、輸入車、新車、中古車販売、自動車買取事業、オートオークション代行
■metal plate 自動車板金塗装、事故板金塗装
■inspection 車検、一般修理、一般整備
■insurance 株式会社 損害保険ジャパン 代理店 シャッツ損害保険

元気が1番!
地域に愛され、社会に貢献
アマノ印刷
〒790-0932 松山市東石井一丁目10-30
TEL089-956-2442 FAX089-956-2180

OA機器・PCネットワーク設備・オフィス家具
株式会社 中予事務機
代表取締役 横山 伸也
松山市千舟町7丁目8番地4 〒790-0011
TEL (089)941-5505 FAX(089)932-5160
http://www.chuyo.com

MIRAI The PRIDE of Made in JAPAN
株式会社エムケイトレーディング
「100人は100通りに」
- MIRAI GOLF -
ゴルフ30
Address :
4-3-10, Kosaka, Matsuyama-shi, Ehime-ken JAPAN
TEL: 089-931-6234 / FAX: 089-932-3244

平成25年12月17日発行

発行所▶社団法人松山青年会議所：〒790-0067愛媛県松山市大手町2-5-7 ☎(089)941-0194
U R L ▶http://www.matsuyama-jc.or.jp ▶E-mail jimkyoku@matsuyama-jc.or.jp

社団法人 松山青年会議所　2014年度 第1回定時総会
1月例会「公益法人移行について」

■日時/ 2014年1月21日(火)　■場所/ 松山市青少年センター

2014年度スローガン

今日よりも明日を良くするために、
今、私たちにできることを全部やろう。

※2013年第1回定時総会模様

審議事項(予定)
第１号議案　社団法人松山青年会議所２０１３年度事業報告(案)承認の件
第２号議案　社団法人松山青年会議所２０１３年度決算(案)承認の件
第３号議案　社団法人松山青年会議所２０１４年度修正予算(案)承認の件
第４号議案　社団法人松山青年会議所２０１４年度役員選任規則変更(案)承認の件

car repair koizumi
代表取締役　小泉隆央
株式会社 小泉自動車
愛媛県松山市北井門町2丁目29-20　〒791-1105
TEL(089)956-5518㈹　FAX(089)956-5528
E-mail : koizumi@netcruise.co.jp

SAFETY DRIVE
誠意・熱意・創意 をモットーに教習します
愛媛県公安委員会指定
正光自動車学校
〒791-8011 松山市吉藤２丁目２番38号
TEL 089 (925) 5011　0120-113332
http://www.shikoku.ne.jp/ehime-ds

松山ヤクルト販売株式会社

オールドイングランド
道後山の手ホテル
松山市道後鷺谷町１－１３
TEL089−998−2111　www.dogo-yamanote.com
シングル(1泊朝食付)9,600円／ツイン(1泊朝食付)9,600円
※ツインルーム2名様ご利用時の1名様料金※休前日2,100円UP

仏壇・墓石・お墓のリフォームのことなら
M・G・Mストーン株式会社
MGMストーングループ
仏壇・お墓の斎院
代表取締役　三浦秀之

〒791-8031　愛媛県松山市北斎院町58-1
TEL 089(974)5915　FAX 089(974)5917
お墓のさや　検索
MGMストーングループ